

令和 6 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

愛知県

行事名称	文化財防火デー
実施期間・日時	令和 7 年 1 月 21 日 火曜日 10 時～12 時
実施場所	犬山城
主催者	犬山市教育委員会教育部歴史まちづくり課

■実施内容

訓練の想定

- 【第 1 部】午前 10 時頃、不審者の放火により天守 2 階南西付近から出火し、多くの来城者が逃げ遅れている。
【第 2 部】消防職員の指導により、犬山城城郭内売店で火災発生時の各所の動きについて図上訓練を実施する。

訓練の内容

- 【第 1 部】
- ・天守から出火し、上階に来城者がいる場合における的確な通報（呼び返しへの対応）、消火、避難誘導及び救護
 - ・消火設備（消火器、屋内消火栓、放水銃、40 mm 消火栓）による有効な初期消火体制の確認（放水）
 - ・来城者、消防隊への情報提供
- 【第 2 部】
- ・犬山城城郭内売店等で火災が発生した想定など複数の想定の上で、動きや対応について意見を出し合う。

参加者及び役割分担

- 事務所職員（6）：全体統括、119 番通報、来城者の避難誘導
- 警備員（17）：初期消火、放水訓練
- 券売所職員（9）：来城者の避難誘導、入場規制
- 歴史まちづくり課（4）：避難者
- 消防署（8） 予防課（4） 消防団員（6）：全体統括、放水訓練、講評

特に工夫した点

自衛消防隊、消防署に加え、地元の消防団も参加し、放水訓練を実施した。
図上訓練を実施して災害が起きた際の動き方の確認を行った。

問題点・課題

来城者に外国人が多いが、何れも言語も放送できない。緊急時においても外国人にも的確に情報を伝える必要がある。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

訓練風景

別紙参照。

訓練風景



火災発生



避難者誘導



自衛消防隊消火活動



自衛消防隊、消防署、消防団合同放水



講評



図上訓練